

分類：臨床医学Ⅴ(CC1)

授業科目名：血液・腎臓・膠原病内科学(内科学3)臨床実習(Internal Medicine 3; Hematology, Nephrology, and Rheumatology - Clinical Clerkship 1 -)

対象学年：5年次必修

時間割コード：71643002-05

1. 主任教員

高橋直人(教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6111、オフィスアワー：8:30-17:00)

2. 担当教員

高橋直人(教授、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6111、オフィスアワー：8:30-17:00)

奈良美保(講師、輸血細胞治療・移植再生医療センター、6313、オフィスアワー：8:30-17:00)

池田翔(講師、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

北舘明宏(講師、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

小林敬宏(講師、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

山下鷹也(助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

小林五十鈴(特任助教、総合臨床教育研修センター、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

齋藤雅也(助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

阿部史人(助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

齋藤綾乃(助教、血液・腎臓・膠原病内科学講座(第三内科)、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

藤岡優樹(助教、中央検査部、6116、オフィスアワー：8:30-17:00)

3. 授業のねらい及び概要(学修目標)

1. 診療参加型臨床実習CC1の概要・ねらい

チームの一員として、将来どのような分野の医師にも必要な血液・腎臓・膠原病領域に関する症候、臨床推論、鑑別診断、検査、治療方針決定等を修得する。(1-1, 1-2, 2-1~2-8)

1) 病棟診療

指導医のもと、2名の病棟患者さんを担当する。日々問診、身体診察、カルテ記載、プレゼンテーションを行い、文献検索により病態理解や治療方針の決定に参加する。(4-1~4-8)

2) 外来診療

指導医のもと、新患者さんの病歴聴取、診察、カルテ記載、鑑別疾患の検討、必要な検査の提案、治療方針の提案を行う。(4-1~4-8)

3) 臨床実習レポートの作成を行い、発表する。症例報告レベルのレポートを作成することで、医学的知識を深め、科学的探究心やエビデンス収集能力、生涯にわたって学ぶ姿勢を身に付ける。(5-1~5-5, 6-1~6-2)

2. 学修目標

1) 症候・病態 臨床推論

(1) 発熱、(2) 全身倦怠感、(3) 黄疸、(4) 貧血、(5) 出血傾向、(6) リンパ節腫脹、(7) 腹部腫瘍

2) 基本的臨床手技

(1) 皮膚消毒、(2) 静脈採血、(3) 末梢静脈の血管確保、(4) 中心静脈カテーテル挿入の見学・介助、(5) 腰椎穿刺の見学・介助、(6) 局所麻酔、輸血の見学・介助、(7) カルテ作成、(8) 診断書・検案書・証明書の作成見学・介助

3) 検査手技

(1) 尿検査(尿沈査含む)の実施、(2) 末梢血塗抹標本作成・観察、(3) 微生物学検査(Gram染色含む)の実施、(4) 血液型判定の実施、(5) 経皮的酸素飽和度測定、(6) 骨髄穿刺、腎生検の見学・介助

4) 外科手技

(1) 無菌操作の実施、(2) 創消毒の実施

5) 救命処置

(1) 身体徴候・バイタルサインから、緊急性の高い状況を判断できる、(2) 二次救命処置を含む緊急性の高い患者の初期対応に可能な範囲で参加する。

6) 医療行動科学、医療倫理、医療安全、医療法、EBM について

(1) 各種検査・治療のインフォームドコンセント(2-4)、(2) 悪性腫瘍の患者・家族への病状説明(2-4, 2-7)、(3) 認知症や老々介護、生活困窮者に対する支援センターとの連携(2-5, 2-6)、(4) up to date や PubMed 使用によるエビデンス検索(4-4, 5-3)

詳細については第1週目月曜日のオリエンテーションで解説する。

本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

4. 教科書・参考書

朝倉内科学、ハリソン内科学、本学のクリニカルクラークシップガイド、講義資料

5. 成績評価の方法

態度、ミニ CEX、レポート、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

- ・本学のクリニカルクラークシップガイドの、実習直前に必ず復習してくる事項【必修(コア)事項】を学習してくること。
- ・CC-EPOC の記載を行うこと。
- ・予定は変更になることがあります。

血液・腎臓・膠原病内科学（内科学3）臨床実習

授 業 展 開		授 業 内 容
第 1 回	月曜日 [8:15 - 17:00]	08:15-10:00 オリエンテーション 13:00-14:00 確認試験 14:00-15:00 クルズス 15:00-16:00 血液カンファ カンファでのプレゼン評価
副題	オリエンテーション、確認試験、クルズス、血液カンファ、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う
第 2 回	火曜日 [8:30 - 17:00]	13:30- 新入院カンファ カンファでのプレゼン評価
副題	総回診、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う
第 3 回	水曜日 [8:30 - 17:00]	09:30-12:00 腎・リウマチ内科外来実習 13:00-14:00 クルズス 16:00-16:30 腎カンファ カンファでのプレゼン評価
副題	腎・リウマチ内科外来実習、クルズス、腎カンファ、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う
第 4 回	木曜日 [8:30 - 17:00]	09:30-12:00 血液内科外来実習 13:00-14:00 クルズス
副題	血液内科外来実習、クルズス、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う
第 5 回	金曜日 [8:30 - 17:00]	09:30-12:00 採血・フローサイト実習 14:20-17:00 医学医療総合講義
副題	採血・フローサイト実習、病棟実習、医学医療総合講義	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う
第 6 回	月曜日 [8:30 - 17:00]	09:30-12:00 血液内科外来実習 13:00-14:00 クルズス 15:00-16:00 血液カンファ カンファでのプレゼン評価
副題	血液内科外来実習、クルズス、血液カンファ、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う 病棟実習時 ミニ CEX
第 7 回	火曜日 [8:30 - 17:00]	13:30- 新入院カンファ カンファでのプレゼン評価
副題	総回診、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う 病棟実習時 ミニ CEX
第 8 回	水曜日 [8:30 - 17:00]	09:30-12:00 腎・リウマチ内科外来実習 14:00-14:50 LTFU 外来実習 16:00-16:30 腎カンファ カンファでのプレゼン評価
副題	腎・リウマチ内科外来実習、LTFU 外来実習、腎カンファ、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う 病棟実習時 ミニ CEX
第 9 回	木曜日 [8:30 - 17:00]	09:30-12:00 血液内科外来実習 13:00-14:00 クルズス
副題	血液内科外来実習、クルズス、病棟実習	
担当	各担当教官	上記外の時間は病棟実習を行う 病棟実習時 ミニ CEX
第 10 回	金曜日 [8:30 - 17:00]	08:30-12:00 レポート発表および質疑応答 13:00-14:00 総括 14:20-17:00 医学医療総合講義
副題	レポート発表（質疑応答）、総括、医学医療総合講義	
担当	各担当教官	